

一般社団法人XPLANE  
2022年度事業報告

1. 概要

一般社団法人XPLANEは以下の目標のもと、令和3年8月13日に設立された。本報告書では令和4年4月1日から令和5年3月31日までの活動を報告する。

(定款第3条)この法人は、海外大学院へ進学することを志す留学志望者へ様々な角度から支援を行い、また、既に海外大学院の学位取得教育プログラムに所属する留学生及び海外大学院卒業生を含めた包括的な留学生コミュニティを運営し、海外大学院留学を共通項とした世界中に散らばる日本人が場所・世代問わず繋がる場を提供することを目的とする。

一般社団法人の活動初年度である本年度は1.海外大学院留学志望者、現役留学生、卒業生で構成されたオンラインコミュニティの運営と管理、2. 海外大学院留学の情報を集めたウェブページの作成、3. 海外大学院留学を目指すメンバーのサポートの3つの目標を中心に活動してきた。

2. 事業内容

(1) 海外大学院留学志望者、現役留学生、卒業生で構成されたオンライン・オフラインコミュニティの運営及び管理

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>Slackを用いたオンラインコミュニティの立ち上げ、運営及び管理<ul style="list-style-type: none"><li>海外大学院進学を志す受験希望者・海外大学院在学学生・海外大学院卒業生が国・場所を問わず交流するオンラインコミュニティの運営とコミュニティイベントの開催</li><li>令和5年3月末現在で参加者2100人以上(事業開始年度時1700人)</li><li>参加希望者の入会時に所属・専門・留学希望分等の情報収集及び管理</li><li>参加登録希望フォームの記入内容による参加希望者のコミュニティ参加可否の判断</li><li>ガイドラインに基づいたコミュニティ参加者の活動の監視</li><li>参加者からの意見を汲み上げる相談窓口設営・対応</li><li>新規留学生のための交流会や料理や旅などの趣味を共有するオンライングループ形成を通してのコミュニティの活性化</li></ul></li></ul>
実施場所	オンライン
事業従事者	76名
受益対象者	約2100名

(2) 海外大学院留学に関する情報発信

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>海外大学院留学に関する情報全般を集めたウェブサイト運営・管理<ul style="list-style-type: none"><li>海外大学院留学の出願情報や書類準備方法、海外大学院在学</li></ul></li></ul>
-------	---

	<p>生の留学体験談(10記事以上)、主催イベント開催後記、大学院合格報告等を掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コンテンツ拡充のための取材・情報収集活動</li> <li>○ サーバー・ドメイン管理</li> <li>○ アクセス数・ウェブサイト表示デバイス・滞在時間・検索ワード等の分析</li> <li>○ コミュニティSlack内での質問・回答を匿名化し、Q&amp;Aとして収集</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外大学院留学に関する情報発信のためのオンラインイベント企画・開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ テーマに合わせたイベントの形式・規模・時期・登壇者等の詳細企画立案</li> <li>○ イベントプラットフォーム(主にオンライン)の準備・管理</li> <li>○ イベントの宣伝・告知</li> <li>○ 登壇者の選定・スケジュール調整・依頼・謝礼設定</li> <li>○ イベント当日の運営</li> <li>○ オンラインイベントの収録・イベントまとめ記事等の作成</li> <li>○ イベント参加者へのアンケート作成・実施・結果分析</li> </ul> </li> <li>● Twitter等SNSを利用した海外大学院留学に関する情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前述のSlack community内イベントの外部への宣伝・コミュニティ参加を促す投稿</li> <li>○ 過去イベントを収録したアーカイブ動画の拡散・宣伝</li> </ul> </li> <li>● YouTube・Podcast等を利用した海外大学院に関する情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ オンライン情報発信イベント・交流イベント・パネルディスカッション等を収録・編集・アーカイブ公開</li> <li>○ 海外大学院進学に関連したテーマでゲストを交えたPodcast収録と週例での配信</li> <li>○ 公開エピソードは留学生の休日の過ごし方、芸術系の留学、カナダでの留学、新生活の始め方など。</li> </ul> </li> </ul>
実施場所	オンライン
事業従事者	76名
受益対象者	不特定多数

### (3) 海外大学院留学志望者へのコンサルティング・メンタリング活動

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外大学院留学に関するコンサルティング・メンタリング <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出願書類準備に関するオンラインワークショップの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学院留学のための奨学金獲得のためのワークショップ・情報発信</li> <li>■ 英語ライティングの専門家の招致・イベント開催協力依頼</li> <li>■ 専門家のアドバイスに基づくエッセイライティングワークショップの開催</li> <li>■ 英語ライティングのノウハウをまとめたガイドブックの作成</li> <li>■ オンラインワークショップの宣伝・運営・収録・動画編集・アーカイブ動画公開</li> </ul> </li> <li>○ 海外大学院受験希望者と海外大学院生のオンラインマッチングプログラムの運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海外大学院受験に関するアドバイス(出願書類作成)を求める受験生と海外大学院在学学生・卒業生をオンラインでマッチング</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
-------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ マッチング希望者(受験生)の学歴・留学動機・研究分野・過去実績等の経歴情報収集のための参加登録フォーム作成</li> <li>■ マッチング希望者の要望に沿うメンター(在学生・卒業生)のリストアップ及びプログラム協力依頼</li> <li>■ 収集した情報を元にした最適なマッチングの提供</li> <li>■ マッチング希望者へのプログラム説明会の実施・質問相談対応</li> <li>■ マッチングによるトラブル管理・対応</li> </ul>
実施予定場所	オンライン
事業従事者	76名
受益対象者	66名

#### (4) 海外大学院留学者間の交流促進

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外大学院入学予定者の渡航前オフライン交流会の企画開催(東京) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 海外へ渡る前に同じ志を持つ者同士の横の繋がりを形成</li> </ul> </li> <li>● 現役留学生のオンライン交流会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 月例でのオンライン交流会および不定期の留学地域別オンライン交流会の開催</li> </ul> </li> </ul>
実施予定場所	オンライン
事業従事者	15名
受益対象者	不特定多数

#### (5) 前各号の事業に附帯する事業

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法人運営資金の調達</li> <li>● 令和4年8月からは新たに米国国務省・在日米国大使館・広報文化交流部による米国留学・英語教育促進プログラムの大学院留学部門から助成金獲得</li> </ul>
実施予定場所	オンライン
事業従事者	5名
受益対象者	なし

### 3. 役員

代表理事 上原 大樹

理事 五十嵐 宇晴

理事 重井 真琴

理事 末岡 陽太郎

理事 田主 陽  
理事 成田 海  
理事 羽場 優紀  
理事 早川 大智  
監事 山本 健太郎

#### 4. 資金

- 米国国務省・在日米国大使館・広報文化交流部による公募申請が行われている米国留学・英語教育促進プログラムからの留学支援活動助成金
- 金額: \$ 16,440 USD
- 目的: 米国への日本人留学生の増加と日本人学生の英語学習の機会(米国留学の最大の障害の一つである)を育成するためのプログラムの管理・運営
- 期間: 令和4年8月1日から令和5年7月31日まで
- 用途: 主催イベント・ワークショップ登壇者への謝礼、コンサルタント・メンターへの謝礼、ウェブサイト管理・保守費用
- 事業従事者、一般社団法人役員は無報酬で活動を行う。